

公益財団法人平塚市まちづくり財団第4回理事会議事録 概要

平成30年12月6日午後2時、2階会議室において、第4回理事会を開催した。

出席理事 7人（理事総数7人）

鈴木喜明、石田有信、岩崎由紀子、梶井龍太郎、杉山鎮夫、田中國義、丸山孜

出席監事 長谷川進、間宮芳夫

議事録作成者 理事長 鈴木喜明

定刻になったので司会者総務施設課長は開会を宣し、本日の理事会は理事7人中7人及び監事の長谷川進、間宮芳夫の出席を得ているので有効に成立した旨を告げ、理事会運営規程第6条第1項により鈴木喜明理事長が議長となり議案の審議に入った。

理事長は、本日の議題は、議案として「議案第16号職員就業規程の一部を改正する規程」、「議案第17号職員給与規程及び嘱託職員の給料の額等及び勤務時間に関する規程の一部を改正する規程」、「議案第18号決議の省略の方法による評議員会の開催」の3案件と、報告事項として「理事長及び常務理事の職務執行状況報告（9月～11月）」の1案件である旨を告げ審議に入った。

議案第16号職員就業規程の一部を改正する規程

理事長は、議案第16号職員就業規程の一部を改正する規程について、今回の改正は、「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の一部改正に伴い、関連する平塚市条例及び規則が改正されたことを受けて規程の一部を改めるとし、議案第16号別紙によりその内容を説明した。

理事長が諮ったところ、議案第16号職員就業規程の一部を改正する規程について、出席理事全員一致で原案を可決決定した。

議案第17号職員給与規程及び嘱託職員の給料の額等及び勤務時間に関する規程の一部を改正する規程

理事長は、議案第17号職員給与規程及び嘱託職員の給料の額等及び勤務時間に関する規程の一部を改正する規程について、当財団の職員の給与は、平塚市の一般職の給与に準じて支給しており、市では、平成30年度の国の人事院勧告に準じて、職員の給与等について改定したので、当財団においても職員の給与等の改定を行うため、規程の一部を改めるものとし議案第17号別紙によりその内容を説明した。

理事長が諮ったところ、議案第17号職員給与規程及び嘱託職員の給料の額等及び勤務時間に関する規程の一部を改正する規程について、出席理事全員一致で原案を可決決定した。

議案第18号決議の省略の方法による評議員会の開催

理事長は、理事長及び常務理事の報酬については、平塚市に準じて定めているので、市の職員給与等の改定に伴い、市と同様とするため理事長等の報酬の額等及び勤務時間に関する規程の一部を改正する規程について評議員会の決議を求めたいが、実施期日が

差し迫っているので、決議の省略の方法により評議員会を開催し、決議に付す旨説明した。理事長が諮ったところ、議案第18号決議の省略の方法による評議員会の開催について、出席理事全員一致で原案を可決決定した。

理事長及び常務理事の職務執行状況報告（9月～11月）

理事長及び常務理事は、職務執行状況報告として、平成30年9月から平成30年11月までの収支状況、事業実施状況、見附台周辺地区整備事業に伴い錦町駐車場が平成31年7月31日に営業を終了すること等について報告した。

また、平成31年2月2日に開催する予定であった **Hiratsuka** 軽音楽フェスティバルが中止となったことについて報告した。

あわせて、平成30年9月29日に平塚市を拠点に活動している手話ダンスグループ「**HAND SIGN**」が平塚市のPRを担う親善大使「湘南ひらつかアンバサダー」に就任し、今後の福祉社会を見据えた中で平塚市の魅力を発信してもらう旨報告した。

以上をもって議案の審議及び報告を終了したので、議長は閉会を宣し午後2時50分閉会した。